

でじまの木

2024

Vol.23

社会医療法人 春回会
出島病院
DEJIMA HOSPITAL



Contents

- 手当て療法について 2
- 再び、ホスピス緩和ケアの現場に 3
- 季節イベント/訪問診療 4
- 新人紹介 5



デジマノキ

「デジマノキ」は幕末の頃、オランダ人がインドネシアから移植した日蘭交流の貴重な記念樹です。日本では唯一ここだけに生息する木で県指定の天然記念物として、今も出島病院発祥の地に、およそ150年の時を超える命をつないでいます。

手当て療法について

「手当て療法」について書きます。というところスピリチュアルな話かなと思われるかもしれませんが、そんな難しい話ではないので少しお時間を頂いて読んでいただければと思います。

「手当て」という言葉の語源を調べてみました。「手当て」は本来「準備」や「処置」の意味で用いられるようになったのであり、後に手当ての語源には、病气やけがをした際、患部に手を当てて治療したことからといった俗説が通説となっているようです。「手当て療法」とは後者の意味で用いられます。

自分が主治医をしていたある高齢女性の患者さんとの思い出です。肺がんの末期であり、お話をしてもすぐに疲れてしまいます。寂しがり屋なので誰かと話したいけど口下手でもあり、他の患者さんより日々の診察に時間をかけていました。入院から3か月が経ち、いつの間にか「私の彼氏」とか言われたりします。他に関わっている男性スタッフは居ないので役得ですね。

緩やかですが肺がんが進行し、呼吸困難感が強くなり眠るのも難しい状態となりました。ご家族も仕事を休んで付き添うことになりました。持続で鎮静することも検討しましたが、本人は目が覚めなくなるのが怖いから嫌だと言われ、ご家族とも話をした上で持続での鎮静はしないことにしました。

一日の仕事が終わって、会いに行くと付き添

いのご家族が少し外出されて一人になっていたもので、しばらく傍にすることにしました。会話をするときつくなるので黙って座り、きつそうなきに背中をさすってあげると、黙ってうなずかれました。薬剤投与だけでは呼吸困難感を全て取り除くことは出来ないため、呼吸困難感の緩和には難渋することもあります。しかし、「手当て療法」は患者さんの苦痛を和らげる効果があるのだなと実感しました。

少し患者さんの呼吸の状態が落ち着いたようなので、しばらく椅子に座って目を閉じて考え事をしていたら、患者さんにひざ掛けを掛けられました。きついのに気を遣わせてしまったなと思い、「ありがとうございます。寒いからこれは膝に掛けておきますね。今日は当直なので苦しい時には呼んでください。」と伝えて部屋を出ました。不意を突かれて思わず涙が出てきそうだったので。

緩和医療の現場では症状を緩和したいけれども難しい時も多く、無力感を味わうこともありますが、心が通じる医療が提供出来る緩和ケア医でありたいと思っています。

2023.4月から出島病院で働くことになりました。

医師 伊藤 暢宏



再び、ホスピス緩和ケアの現場に

地域医療連携室 室長 益富 美津代

2023年4月1日から、地域医療連携室で勤務しています益富美津代(えきとみみつよ)と申します。

どうぞよろしく願いいたします。

私は、救急の現場でかっこよく働く看護師に憧れていました。しかし、独り立ちした初めての夜勤で、心肺停止している現場に遭遇したのです。慌てふためきながらもベッドに乗りあがって心臓マッサージをしている私に、その方の奥様が「看護婦さん、決まりだと思いますが、いいんですよ。」と仰ったのです。その方は每晚寝る前にお経を聴きながら眠りについていました。その日もお経を聴きながら「ああ、なんか気持ちいいんだよね。このまま逝けたらいいね。」と「だから、看護婦さん、いいんですよ。」と、奥様はもう一度優しく繰り返されました。私たち医療従事者は、1分でも1秒でも死を先送りしようとしていました。しかし、その方と奥様は死を前提にそんな会話をされていたということ、同じ方向を向いていないと感じた出来事でした。そのことがあって以来、私は「死を意識した方たちの看護が出来るようになりたい」と思うようになりました。

その後さまざまな現場を経験し、1998年長崎市内で2番目のホスピス病棟開設に携わることになったのです。多くの出会いとお別れの中、あわせて17年間の長い期間、ホスピス病棟の看護管理をさせていただきました。本当に貴重な宝物をいただいた年月でした。それから目標にしていた日本看護協会認定看護管理者の資格を取得した後は、ホスピス開設から苦楽を共にした後輩にバトンを渡し、看護管理室で7年間学ばせていただきました。気が付けば看護師になって40年が過ぎようとしていたのです。

自分の看護人生を振り返り、看護人生の終末期と言えるこの時期をどう過ごしたいかと考えた時、やはり「ホスピス緩和ケアの現場に戻りたい」と思いました。実は、ホスピス開設準備の中、当時は朝永病院だった出島病院に見学に来たことがあります。当時の看護部長Tさんが、「それぞれの病院の良さを活かしたホスピスを作ればいいとよ。大丈夫、大丈夫。」と、不安だらけの私の心のケアをしてくださいました。

そんなご縁がある出島病院で働き始めてまず感じたことは、どの職種も「ワイワイ」言い合い、フットワーク軽く「ホイホイ」どこでも地域に飛び出していくこと、まさしくこれが多職種チームアプローチだと感激しました。現場で提供されるケアに対して、人は決して多いとは言えません。それでも、それを感じさせない真摯な姿勢と温かな笑顔に出会える毎日は、今の私にとって大きなエネルギー源になっています。

また、42年の看護経験があっても、地域医療連携の仕事は1年生です。最初の1ヵ月は右も左も分からない状況で、電話に出ることも出来ませんでした。そんな私を支えてくれている経験豊かな3人のスタッフのおかげで、2024年を迎えることが出来そうです。本当に、ありがとうございます。

最後に、今までその方が一生懸命生きてこられた人生最期のことばをたくさん聴いてきました。

「人生色々あった。そいでもおいの人生は上等やったばい」そんなことばを遺していけるような人生を送りたいと思います。「ありがとうございました。皆さんによろしくよろしくお伝えください」人生最期に、誰かに感謝をたくさん伝えられるそんな生き方をしたいと思います。ホスピス緩和ケアは、人生勉強の現場でもあります。これからも、どうぞよろしく願いいたします。

季節イベント

端午の節句



七夕



Halloween



実習生と一緒に



クリスマス



訪問
診療



新人スタッフからの **ひとごと** Message



看護助手 きたのみき
北野 美樹

半年が過ぎましたが、ほんの少し仕事の流れとスタッフの名前、顔を覚えた所です。今年には理念にある様に、患者さんの為、家族の為に自分に出来る事を思い、考え、小さなSOSも見落とさず、頑張っていきたいと思っています。



看護助手 たにぐちさとみ
谷口 里美

慣れないことばかりで至らない点ばかりですが、精一杯頑張りたいと思います。



看護助手 えぐちなつみ
江口 夏美

看護助手の江口です。当院でいろいろ学びながらやれたらと思っています。よろしくお願いします。



看護助手 さかせめぐみ
坂瀬 恵

「0」からのスタートと思って頑張ります。



調理員 ないとうゆきこ
内藤 幸子

今日一日に感謝し、安心安全で美味しい食事を作れるよう精進します。



調理員 あらまきゆうわ
荒牧 優和

丁寧な仕事を心がけて頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



調理員 てらおれいこ
寺尾 玲子

がんばります。



調理員 いわながくみこ
岩永 久美子

いつも心よくこんな私でも何度も受け入れてもらい心から感謝でいっぱいです。もどってこれととても楽しい毎日すごしています。皆さんいつもやさしく声かけてもらえるおかげです。これからもどれだけ皆さんの役にたつかはわかりません。自分で出来る事せいいっぱいがんばるつもりです。これからもよろしくお願いします。



リハビリテーション科 くすもとなな
楠本 菜々

整理整頓!!慎重に丁寧に仕事に取り組みます!!



リハビリテーション科 もろとみゆうき
諸富 優輝

何事にも“前向き”に取り組む!!

病院理念

すべては患者さんご家族のために
～ 寄り添い、共に、よりよく、その人らしく～

病院 基本方針

1. 全てのいたみを癒す緩和医療を提供します
2. チーム医療を実践しQOL(生活の質)の向上に努めます
3. 安心と満足の医療を提供します
4. 向上に励み、謙虚な心で質の高い医療を提供します
5. 喜びと誇りを持てる病院を目指します

フロアガイド

7F	コインランドリー・物干し場
6F	10床(個室8室、2人部屋1室)
5F	10床(個室6室、2人部屋2室)
4F	9床(個室5室、4人部屋1室)
3F	8床(個室3室、2人部屋1室、 3人部屋1室)・厨房
2F	画像診断室・事務室・医局・検査室
1F	外来診察室・地域医療連携室・受付・薬局 医事課・会議室



日本医療機能評価認定病院
【3rdG: Ver.2.0】

社会医療法人 春回会
出島病院
DEJIMA HOSPITAL

〒850-0862 長崎市出島町12番23号

TEL (095)822-2323 (代表)

FAX (095)822-8855

ホームページ <http://www.shunkaikai.jp>

エリアマップ



病院までのアクセス

- JR長崎駅より出島電停まで電車で5分
- 出島電停より徒歩3分
- 出島道路出入り口より車で2分